



第15回 空間デザイン・コンペティション

## 「かまくら」

森の中に立つこのロッジは、自然の中に点在する「かまくら」である。

自然のなかに、ガラスの集合体ができると、昼は太陽を吸収する小屋となる。  
そして子供の基地として使われたり、自然の変化を感じながら過ごす居間として使われる。  
夜は、自然の街灯としての役割を果たし、ガラスの柔らかな光が外に漏れ出す。  
電気を消して、寝そべて空を見上げると、無数の星の輝きを観ることができ、自然を体感することができる。

また、材質はガラス半透明タイプを用いて煉瓦状に組積させた。鉄板で構造を補強し、その一部を棚や椅子としても利用できるように設計している。

